

英和学院大学の学生さんに聞いてみました

英和学院大学のPR

現場の空気を感じながら養う「保育の実践力」を育みます。

本学では、子どもの育ちを支える専門職として、保育・幼児教育を中心に学び、地域の
人々と子育て支援を展開できるよう、子ども保育の仕事を学びます。

今回、お二人の学生さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

◆まず、お1人目の学生さんより

Q1：インタビューに答えてくれた学生の学部・学科、学年、性別

人間社会学部 ・ コミュニティ福祉学科 、 4年生
(2023年4月から) 、 女性

Q2：保育士を目指そうと考えたきっかけは？

中学2年生の時の職業体験(保育体験)で、初めて
“保育”という仕事に触れ、とても楽しく、面白く、
やりがいのある仕事だと感じたことがきっかけです。
その後、高校の選択授業や大学の講義、実習で保育に
ついて、子どもについて学び、より一層保育の仕事に
就きたいと思いました。



Q3：保育士養成校を受験するのにあたって準備したことは？

私はAO入試を受験したため、主に面接対策を行いました。保育だけでなく様々な時事問題について、ニュースや新聞などで読み取りを行いました。また、自分の思いを落ち着いてしっかり伝えることができるよう、放課後や夏休みを利用し、学校や自宅で何度も面接の練習を行いました。

Q4：学校でどんな勉強をしていますか。

専門演習(ゼミ)の授業では、仲の良い子ども同士は同じことをする子どもの同型的行動についてテキストで学んだり、実際に保育・幼児教育の現場へ出て、一人の子どもを長期間観察したり考察したりします。いろいろな視点から子どもについて捉え、自分なりに考察し、ゼミの仲間と共有することは、自分の学びが深まったり、議論が盛り上がったりするので、とても面白く、楽しい授業です。

子どもと言葉の授業では、数人で一つのグループを組んで紙芝居をつくり発表します。グループのみんなとどうしたら自分たちが伝えたいことを紙芝居にできるか考え、とても楽しく好きな授業です。

Q5：授業や実習の中で苦労したこと、楽しかったことなど

保育実習では、「部分実習」を経験しました。実習ではいろいろな面から実際の子どもの姿を想像することや、教材研究が難しく大変でしたが、子どもから「楽しかった!」「またやりたい」と言ってもらえ、楽しさが大変さを上回りました。また、一緒に遊ぶことを通して、子どもの豊かな想像力に驚いたり、友達を思う優しさに心が温かくなったりしました。

Q6：最後に、これから保育士を目指す中高生に向けてメッセージをお願いします。

中学生、高校生の時に抱いていた保育士になりたいという“夢”が、大学生になり実習や授業を通して“目標”に変わりました。たくさんのいろいろな子どもと関わる保育は、とても面白く、楽しく、やりがいがあります。ぜひ一緒に子どもについて、保育について学び楽しく面白い学生生活を送りましょう!

◆お二人目の学生さんより

Q1：インタビューに答えてくれた学生の学部・学科、学年、性別

人間社会学部 ・ コミュニ福祉学科 、 4年生
(2023年4月から) 、 女性

Q2：保育士を目指そうと考えたきっかけは？

きっかけは「保育園が嫌いだった」ことです。毎日早起きをして大好きな家族と離れるのが寂しく、保育園に行くのが嫌でした。私と同じように保育園に行きたくない子どもが、少しでも保育園に行きたいと楽しみにしてもらえるような保育、支援をしたいと考えています。



Q3：保育士養成校を受験するのにあたって準備したことは？

面接練習です。自分のことを端的に説明できるよう、高校の先生や友人にお願いをし、休み時間や放課後に練習に付き合ってもらい、何度も練習をしました。

Q4：学校でどんな勉強をしていますか。

幼児理解の授業では、事例をもとに子ども同士や保育者との関わり方を読みとり、学生同士で感じていること、思っていることを発表します。発表することにより、様々な視点の考えを知ることができ、とても勉強になります。保育要領などの教材を用いて考えることにより、さらに視点が広がりその学びが実習にも役立ちました。幼児理解は大好きな授業です。

Q5：授業や実習の中で苦労したこと、楽しかったことなど

幼稚園実習の一環で子どもの1日の活動を実習生が計画して行う「責任実習」というも

のがありました。実習前から指導案を作成し、自宅で何度も予行練習をしました。
当日は指導案通りに行かない部分もありましたが、臨機応変に関わることで、子どもたちと楽しく過ごすことができました。指導案の作成や準備に苦労しましたが、とてもやりがいを感じる事が出来ました。反省点もありましたが、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、一人ひとりに合った言葉掛けや支援をすることが大切だと学ぶことができ、とても充実した実習になりました。

Q6：最後に、これから保育士を目指す中高生に向けてメッセージをお願いします。

コミュニティ福祉学科には、熱心な学生が沢山居ます。そのおかげで毎日刺激を貰いながら学ぶ事が出来ます。また、先生方も温かい方ばかりで、学生との距離が近く、一人ひとりに丁寧な対応をしてくださります。私はこのような恵まれた環境の中で保育士を目指しています。

中高生のみなさんも私たちと一緒に保育士になれるように頑張りましょう。